

I 調査概要

調査目的

本調査は、富士市の「中心市街地のにぎわいづくり」について、市民の意識・評価・要望などを把握することを目的とした。

調査内容

- (1) 中心市街地の利用頻度について
- (2) 期待されるまちの機能について
- (3) 道路や広場等を活用したまちなかの魅力向上について

調査設計

- | | |
|----------|------------------------------------|
| (1) 調査地域 | 富士市全域 |
| (2) 調査対象 | 富士市在住の満 18 歳以上 80 歳未満の男女 |
| (3) 標本数 | 3,000 人 |
| (4) 抽出方法 | 住民基本台帳から無作為抽出 |
| (5) 調査方法 | 郵送調査(調査票は郵送し、回答は郵送またはインターネットのいずれか) |
| (6) 調査期間 | 令和 3 年 10 月 15 日～11 月 15 日 |
| (7) 調査機関 | 株式会社トムス |

回収結果

- | | |
|---------|---|
| (1) 発送数 | 3,000 件(100.0%) |
| (2) 回収数 | 1,146 件(38.2%) うち郵送 927 件(30.9%)、インターネット 219 件(7.3%) ※インターネットによる回答は、回答全体(1,146 件)の 19.1%を占めた。 |

報告書を読む際の注意事項

1. 比率はすべて百分比であらわし、小数点以下第2位を四捨五入している。このため百分比の合計が 100%にならないことがある。
2. 基数となるべき調査数は、n または調査数と表示しており、回答比率はこれを 100%として算出した。
3. 1つの質問に2つ以上回答できる設問の場合は、百分比の合計が 100.0%を超える場合がある。